

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 法人理念が明文化され、それを踏まえて、保育の理念と方針、保育目標が明文化されている。理念等から当園の目指す方向や考え方が読み取れる。理念、保育方針や保育の目標は、職員会議等を通じて職員への周知を図るとともに、事務室内に掲示し、職員の意識を高めている。また、入園時や各種行事の際等の機会を捉えて説明するとともに、玄関や各保育室での掲示、ホームページでの発信、パンフレットやたより配布等を通して保護者等への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度や事業全体動向等の把握については、市担当課、所長会議や民間保育連盟等からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、相談事業、園庭開放、保育見学等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。地域のニーズ動向や園の経営状況を分析し、適正な運営管理に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、地域貢献等の具体的な経営課題を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>地域の様々な保育ニーズを踏まえて、中・長期の福祉動向を予測し、中・長期ビジョンを明確にして、5年をスパンとした計画を策定している。そして、理念に基づいた質の高い保育実践ができるよう、園としての事業展開の方針を示している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、年度単位に位置付けた事業計画を策定している。また、保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、園の地域性や独自性を反映させている。そして、施設運営全般に渡る現状と課題を明確にし、1年間で取り組むべき内容を事業計画として策定している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>事業計画は、職員会議等を通して、職員の意見をくみ上げ、策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通して職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保護者には、わかりやすい資料を作成し、新年度の入園式や進級式等の機会を捉えて説明している。また、各種行事の際にも計画予定を説明している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		

8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自己評価チェックリストを活用して、日々の保育を振り返るとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。評価結果について職員会議で話し合い、改善につなげている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員参画の下、改善策を策定し、改善につなげていく組織体制を整備している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長の役割と責任について、規程集において明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 法令遵守に係る各種研修会に積極的に参加し、職員会議等を通して職員への周知を促している。また、保育関係法令をファイル化して職員間で共有し、コンプライアンス意識を高めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育方針に明記されている「～質の高い保育に努めます～」を具体的に実践すべく、職員面談や職</p>		

<p>員会議等の機会を捉えて、課題の把握に努めるとともに、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 人材確保や職員育成、ICT化の推進や書類の簡素化、経費節約を考えつつ、業務効率化を推進するとともに、持続性ある安定経営に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>		
14	<p>Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 大学や養成校への求人活動等、幅広く求人チャネルを活用して人材確保に努め、常に定員以上の配置を行っている。また、働きやすい職場環境を整備する等、定着対策も取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	<p>a・㉑・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 人事考課については、経験年数その他多様な面から職員評価を実施し、面接を通して、職員の業務上の課題や目標等を話し合うことにより、目標と課題を明確にし、個別指導を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 今後、目標管理制度と連動して、より客観性の高い人事考課基準の導入に向けた取り組みに期待したい。</p>		
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
16	<p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 職員の有給は100パーセント消化しており、時間外労働についても定期的にチェックし、把握している。また、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。福利厚生については、厚生福利センターや共済会に加入しており、健康診断や職員相談を実施する等、充実した体制を確立している。</p>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年度当初に、職員が目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う目標管理の取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年間研修計画が策定されており、新人職員研修、テーマ別研修、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。外部研修受講後、研修内容についてレポート報告、会議での報告を行う等、職員への周知を図り、今後の研修計画の見直しに反映させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>新人向けの職員研修やOJT指導、職員一人ひとりのスキルや業務に応じた研修、テーマ別研修、園内研修、キャリアアップ研修等、様々な研修を実施するとともに、動画配信も含めて、研修機会の充実化に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c

<p>良い点／工夫されている点： ホームページで施設概要、サービスの内容、現況報告書、決算情報等、園運営に係る情報を幅広く公開するとともにパンフレット作成する等して、運営の透明性の確保に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
22	<p>II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、会計事務所の指導を受ける等、適正な運営に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
<p>II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。</p>		
23	<p>II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 全体的な計画の中で「基本的社会的責任」「地域の実態に対応した事業」「保護者・地域への支援」と明文化されており、地域との関係を大切にしながら、フェスティバル、夏まつり等の行事を通して、広く地域交流に取り組んでいる。また、地域の方々、地域の未就園児や小学校等との交流を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
24	<p>II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： ボランティア受け入れに係るマニュアルを整備し、オリエンテーションを実施して、地域のボランティアや中学校の職場体験も受け入れている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。</p>		
25	<p>II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（市担当課、小学校、幼保小連絡会、嘱託医、警察署、児童発達支援センター、消防署等）との連携関係が密であり、必要な社会資源リストを作成し、職員に周知を図っている。また、地域の関係団体（自治会、老人クラブ、民生委員児童委員協議会等）との連携を図っている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の福祉ニーズについては、様々な地域交流、子育て支援地域連携会議への参加や園庭開放、図書貸出、一時預かり等の活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている</p>		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>改善できる点／改善方法：</p> <p>地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、子育て相談事業、地域の未就園児対象の親子ふれあい教室、その他、地域交流等を行ったり、地域防災への協力を行う等、公益事業への取り組みを行っている。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>一人ひとりの子どもの人格を尊重する観点から、マニュアルを整備し、子ども一人ひとりの発達に応じた保育に心がけている。また、子どもの権利条約や人権擁護について職員会議で話し合うとともに、振り返りチェックを実施し、保育実践の見直しを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、職員会議を通して職員への意識づけを図るとともに、プールの目隠し、着替えやトイレ時等の際の衝立活用など、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。</p>		

改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>ホームページで園の保育内容や取り組み等を掲載したり、パンフレットで説明したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学の要望にも、積極的に対応している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>入園時に、入所の案内、パンフレット等の資料を用いてわかりやすく説明している。また、詳しい情報提供について、掲示物や各種のたより、SNSの活用により、周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児等については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。また、保育修了後もサービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>各種行事の際にアンケート実施して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を職員会議で検討している。また、送迎時や個別面談、保護者会等の機会を捉えて利用者満足度の把握に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>苦情解決の体制を整備しており、苦情担当窓口、苦情解決責任者、第三者委員等、苦情解決の仕組</p>		

みについて園内に掲示するとともに、意見箱を設置する等して、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者が気軽に相談できるよう声かけに心がける等、コミュニケーションに配慮した対応に努めている。また、相談室、一時預かり室や空き部屋を活用し、意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>日頃から積極的に保護者と関わり、意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、保護者対応マニュアルを整備し、迅速な対応に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事故防止マニュアル等、子どもの安全確保のためのマニュアルを整備し、安全確保のための迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハットを収集し、ヒヤリハット事例集を作成し、職員会議等で改善策を検討するとともに、研修を実施する等して事故の発生予防に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>感染症対応マニュアル等を整備し、常勤の看護師を中心に研修を実施する等して予防に努めている。今年度も引き続き、新型コロナ対策を強化し、手洗いやうがい、室内消毒、遊具消毒等を徹底し、換気についても実施している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域のハザードに留意するとともに、地震防災マニュアルを整備し、消防計画を策定している。災害時の子どもの安全確保のため毎月、様々な事態を想定した避難訓練を実施し、各種の災害に備えて</p>		

いる。
改善できる点／改善方法：

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・ b ・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念や基本方針に基づき、全体的な計画、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>保育サービスの標準化やサービスの継続性の観点から、今後ともマニュアル類のさらなる系統的な整備に向けた取り組みに期待したい。</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各種規程、各種マニュアル類について、年度末に検証や見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どものアセスメントについては、統一した様式（児童票、健康調査票、家庭調査記録等）を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズについてアンケート、入所時の面談や個別懇談の実施等を通して把握している。アセスメントに基づいて指導計画を作成している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、定期的な職員会議で評価・分析し、見直しを行っている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもに関する記録については、業務管理ソフトを導入し、パソコンネットワークシステムで、子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等を記録・管理している。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録方法について職員会議で周知を図る等、記録の標準化に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>記録の管理体制については、個人情報保護マニュアルを整備し、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っている。ICT化を推進しており、PCセキュリティ管理を行うとともに、記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>全体的な計画は、保育理念である「明るくのびのびと心豊かに“生きる力”を育てる」を踏まえ、保育方針や保育目標に基づいて、特に、保護者の勤務時間の長時間化または多様性という実態を受けて、長時間保育や延長保育を実施している。また、地域高齢者(特に老人クラブ)との交流を始めとして地域の人々との交流や仲良し会の異年齢保育を項目の内容に取り入れて、編成している。計画は年度末に年齢ごとに振り返り、全職員で次年度への計画作成を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>室内は、動線を考慮して、牛乳パックで作った仕切りを活用する等、子どもが安心してくつろげる環境を工夫し、活動が豊かになるように取り組んでいる。手洗い場も自動水洗や泡ハンドソープ、ペーパータオル等、清潔に配慮した設備や備品を整えている。園内は毎日、保育者、看護師が清掃を行い、玩具や用具等もこまめに消毒を行い、看護師がチェックしている。また、安全点検マニュアルに基づいて、定期的に点検し、子どもが安全に過ごせるように環境整備している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>入園時の書類や日々の保護者とのやりとり、連絡帳等から子どもの状態を把握し、子ども一人ひとりの状態に応じた保育実践に取り組んでいる。子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように、視線を交わして、優しく、受容的に対応するとともに、表現が十分でない子には、特に気配りして、思いを汲み取るようにしている。また、子どもにわかる言葉を使う等、より良い言葉がけに努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>生活習慣の確立には、子ども自身が無理なく身につけられるよう、日々、同じ生活リズムで繰り返すことに留意している。食事のマナーやトイレトレーニングについても、子どもが混乱することなく、自分のペースで進められるようわかりやすい伝え方で伝えている。また、保育の中に散歩や戸外遊びを多く取り入れたり、広いグラウンドを使い、十分に身体を動かす遊びをして、活動と休憩のバランスが良くなるよう、配慮している。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>日々の生活の流れを一定にすることで、子どもが見通しを持ちやすいようにしている。一方、活動によっては子どもがもっと続けたい場合には、次にやる時の時間を明確に提示するとともに、約束時間をボードに明示して、約束を守るようにし、子どもたちのやりたいという気持ちを大切にしている。また、散歩等で地域の人々と接する時には、挨拶をしたり、高齢者施設訪問や鬼見学の社会経験が得られる機会を設けて、社会的ルールや態度が身につくようにしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子ども自身が安心して気持ちの表現ができるように応答的な相互関係を大切にし、できる限り、特定の保育士が関わることで情緒の安定、愛着関係を形成できるようにしている。食事や遊ぶ場所と睡眠を取る場所を分け、玩具は子どもの手の届く場所に置き、関心や興味に応じて主体的に遊べるように工夫している。0歳児と1歳児は同室で保育を行っているが、それぞれの活動の場を分けたり、また、模倣ができるように合同のスペースで保育を行っている。また、連絡帳や送迎時のやり取りで保護者との情報の共有を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの発達や愛着関係に応じて1年を通した担当制保育であり、子ども自身のやってみたい時を大切に1対1の援助を行っている。周りの子に興味を持ち、手を出したりするタイミングには、お互いに楽しい繋がり作りになるように、簡単な言葉で代弁したりする等して、子どもたちの仲立ちをしながら、簡単な言葉による気持ちの表し方等、伝えている。また、朝夕の合同保育等の時間には、異年齢児と関わる機会や、実習生や中学生の職場体験、体操教室等で保育士でない大人との触れ合う機会を設けている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>周りの子どもへの関心が拡がるとともに、相互のぶつかりも多くなる時期なので、それぞれの子どもの気持ちを受け止め、子どもたちが自分で気持ちを伝えられる方法を伝えている。また、以上児の「なかよし会」を通して縦割り活動での異年齢児との交流の楽しさや役割の経験ができる内容に配慮している。送迎時等には、毎日の保育の様子を日報で掲示したり、保護者に伝えたりしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>認定児については、定期的に担当保育士が保護者と面談の上、個別指導計画を作成し、クラスの指導計画と関連付けながら、その子に合った援助を行っている。また、エール等専門機関との連携を行い、子ども理解を深めている。保育場面においては、障がい個性に応じて、その子が不安にならないような配慮と落ちつける場づくりを行うとともに、活動では、気の合う友だちとのペアづくりで集</p>	

<p>団生活に入れるよう援助している。また、トラブルの際には、それぞれの思いが伝え合えるよう保育士が仲立ちをするようにしている。日々の子どもの様子については、会議等で全職員の共通理解を深めるとともに、障がい担当と担任保育士間では連絡ノート等により、連携を取っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 長時間の子どもたちがそれぞれのニーズに応じてのびのびと過ごせるように、また、長時間ならではの遊びができる遊具を用意して区切りをつけて遊べるようにしている。さらに、戸外で異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶ場合には、安全に過ごせるような配慮を行っている。その日の子どもたちの状況については、送迎時のチェック表や職員連絡ノート、口頭で伝えるなどして適切に対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 「幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿」を掲げ、研修を行い、全体的な計画を立てて保育を行っている。近隣の小学校運動場で遊ぶ機会を設けたり、年度末に学校訪問したり、1年生との交流機会を作っている。また、年長クラスの保護者と個別懇談や保護者懇談会を行う等して、就学に向けた意見、情報交換等を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-3 健康管理

	<p>第三者評価結果</p>
<p>IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 「子どもの健康安全マニュアル」を整備しており、その中で年齢別、月別の配慮を明記し、子どもの健康管理を行っている。子どもの健康確認については、毎朝のミーティングで出欠確認を行い、全職員で情報共有している。常勤の看護師が中心となり、体調悪化や怪我等について対応したり、子どもの既往症について、その都度、会議等で報告している。また、環境衛生管理、安全対策、事故防止等のマニュアルも整備され、マニュアルに従って丁寧に保育を行っている。SIDSに関しても、午睡中に定期的に見守り記録を行うとともに、センサーを設置し、早めの対応ができるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。</p>	<p>○a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 健康診断や歯科健診の結果については、看護師の報告から診断後の受診支援や保護者への連絡等を行っている。また、健康診断や歯磨きの大切さを計画に取り入れ、子どもたちにもわかりやすい表現で指導している。昼食後の歯磨きやうがいの指導についても正確に行えるよう指導している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。</p>	<p>○a・b・c</p>

<p>良い点／工夫されている点： アレルギー疾患、慢性疾患のある子には完全除去を基本としている。医師の意見書に基づき、除去には、保護者、担任、調理員、主任保育士、看護師の5者面談でチェックを行っている。毎日の除去食についてもアレルギーノートに記載し、提出してもらい、それに基づく様々な確認を行い、さらに名前が入った専用トレイ等の区別で間違いや混ざらないよう配膳時の再確認を確実にしている。慢性疾患のある子については、発熱の状態等、日常的に留意し、早めの対応を心がけている。早期対応策等を一覧にして管理している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4- (1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 食育の年間計画を基に、食材準備(栽培から収穫)から配膳の工夫までの雰囲気づくりに加え、発達に応じた盛り付けや一人ひとりの食べ方、量に応じた援助方法を工夫して、楽しむ事ができるようにしている。また、調理室の様子が見えるようにして食への興味を育てている。保護者には、週2回、給食の展示や家庭でも作れるレシピの提供を行い、家庭で食への関心を高め、親子で楽しむ機会となるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-4- (2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 0,1歳児の食事には保護者に家庭での食事調査記録を記入してもらい、家庭と同じ進め方に留意している。また、離乳食の形状について、クラスでも対応できるように、ハサミやすりこぎ使う等工夫している。0,1歳児以外の子どもについては、事前に子どもの食べる量や好き嫌いを把握し、一人ひとりが無理なく食べられるよう加減して提供している。子どもが栽培、収穫した野菜の他、県産、地産の食材を用いたメニューや季節食、行事食を提供する等、子どもにとって、食事が安心して楽しみなものになるように取り組んでいる。また、給食衛生管理マニュアルに基づき、安全な管理に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1- (1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 連絡帳や日報を通した子どもの様子の伝達に加え、日々の送迎時も大切な連絡の場としている。その他、SNS配信やビデオを通した記録でも成長を伝えている。クラスごとの連絡は、各クラス前のホワイトボード等で掲示し、情報提供と成長の共有を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	①a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 保護者が安心して子育て期を過ごせるよう、保護者の心身の状態の変化に気づけるように信頼関係の構築に努めている。日々の会話や連絡帳のやり取り、個別懇談等から、保護者の悩みや要望、意見等を受け止め、寄り添っていけるよう職員間で共通認識を持って取り組んでいる。また、保護者の個別の対応希望には、時間を設けて対応している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	①a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 子どもの表情や様子を見守るとともに、家庭の状況の把握に努めている。虐待に関するマニュアルを整備し、早期発見と専門機関との連携体制を整えている。疑いのある子どもについては、責任者間の相談の上、全職員で情報共有と話し合いで経過を観察することとし、専門機関との連携を図る体制もできている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	①a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 週案、月案の振り返りに加え、エピソード記録、ヒヤリハットの検証等を通して自己評価を行い、課題を全職員で話し合い、園全体で改善に向けた取り組みを行っている。また、新たに不適切保育についてのチェックリストを作成し、自己評価の結果を基にグループで話し合い、課題改善を検討している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	①a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 「不審者侵入マニュアル」に基づき、毎月、あらゆる場面を想定した不審者対応訓練を実施している。また、毎年、県警による連れ去り防止訓練を子どもたちも一緒に行っている。また、アプリにより公的機関からのメールを迅速に保護者へ情報提供している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者には、保育参加を促すため、年度初めに年間行事予定を配布し、予定を立てやすいようにしている。また、行事等の見どころや子どもががんばって用意していること等を伝える等、出席への関心が高まるように情報を伝えている。個人的な保育参加や参観については、要望に応じて受け入れ、保育見学希望や親子参加の体験保育も随時実施している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者会の活動場所として園を提供している。保護者会には園長、主任も参加して、相互に助言や意見交換を行っている。また、卒業アルバムの制作管理については、保護者会が主体的に取り組み、プレゼント選び等の一連の作業について、園と一緒にしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 幼保小連絡協議会に出席し、意見交換や情報交換を行っている。また、近隣の小学校の行事の際には園の駐車場を貸し出ししている。</p>	
改善できる点／改善方法：	